

警 察 署 協 議 会 会 議 録

城南警察署協議会

開催年月日時	令和8年6月8日 午後4時00分 から 令和8年6月8日 午後5時10分 まで	
開催場所	城南警察署4階 大会議室	
出席者	警察署協議会	副会長以下 6名
	警察署	署長、副署長、刑事管理官、総務課長、留置管理課長、会計課長、生活安全課長、地域課長、刑事第一課長、交通課長、警備課長、総務第二係長
議 事 概 要		
<p>【署長挨拶（要旨）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 平素から警察活動の各般にわたり、御理解と御協力を賜っておりますことを厚くお礼申し上げます。 ○ 新たに2人の方を警察署協議会委員としてお迎え出来ることを心よりうれしく思っている。 <p>〈管内の治安情勢について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 刑法犯の発生状況は4月末現在356件と昨年より増加しており、中でも自転車盗が多いのが当署の傾向である。 ○ 無施錠の自転車が被害に遭う割合が高いことから、当署独自の取組として、毎月6が付く日を「城南ロックの日」として、施錠を呼びかける広報活動を重点的に行っている。 ○ 交通事故の発生状況は、104件とこちらも増加傾向にある。 ○ 特殊詐欺の発生件数は17件と前年と同様であるが、被害額は1億円以上になっているという現状を踏まえ、当署では4月から「JONANトクリュウ対策プロジェクトチーム」を編成した。 ○ プロジェクトチームでは、詐欺電話の遮断措置として有効な国際電話利用休止サービスを区役所の一角をお借りして、広く住民の方に啓発している ○ 本日は、城南区内の治安課題等につきまして、お気づきになられた点があれば忌憚のない御意見を願います。 <p>【自己紹介】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 城南警察署協議会委員 ○ 城南警察署幹部 		

様式第3号(第5、第6の1、第6の2関係) (その2)

議 事 概 要

【報告事項】

- 1 ニセ電話詐欺対策について～城南署プロジェクトチームの取組み(総務課長)
 - (1) 全国・福岡県内・城南署被害状況について
 - (2) 国際電話遮断などの電話機対策
 - (3) 若年者などに対する闇バイトへの加担阻止対策

- 2 自転車の交通ルールについて(交通課長)
 - (1) 自転車への青切符の導入の背景と手続き
 - (2) 自転車の基本的な交通ルール
 - (3) 自転車の交通違反の指導取締り
 - (4) 青切符以外に受けうることがある処分

【質疑・意見・要望等】

- 委員から「自転車と歩行者の事故はどういうケースが多いのか。」旨の質問があり、署長から「交差点の死角からの飛び出しなどによる出会い頭の事故が多い。」、交通課長から「自転車の信号無視や一時不停止などの違反による事故も発生している。」旨の説明があった。
- 委員から「歩行者の側も気を付けるべきことはあるのか。」旨の質問があり、署長から「歩行者も気を付けてもらいたいが、歩道は歩行者が優先されるものであるので、まずは車両側が気を付けるものである。」旨の説明があった。
- 委員から「青切符交付対象となった自転車の運転手の中には、運転免許証を持っていない者もいると思うが、その場合本人確認はどのようにするのか。」旨の質問があり、交通課長から「本人確認については、マイナンバーカード等の身分証や家族等に連絡するなど、確認を徹底している。」旨説明した。

【閉会】

以上で、令和8年度第1回警察署協議会を閉会する。